

# 石川県公報

令和 7 年 12 月 22 日（月曜日）

号 外

（第 8 1 号）

## 目 次

公 告	
○石川県港湾土地造成事業の決算の要領及び業務状況の公表（港 湾 課）	1
○石川県流域下水道事業の決算の要領及び業務状況の公表（都市計画課）	3
○石川県水道用水供給事業の決算の要領及び業務状況の公表（水道企業課）	8

## 公 告

### 石川県港湾土地造成事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県港湾土地造成事業の令和7年第4回石川県議会定例会において認定された令和6年度決算の要領及び令和7年4月1日から同年9月30日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和7年12月22日

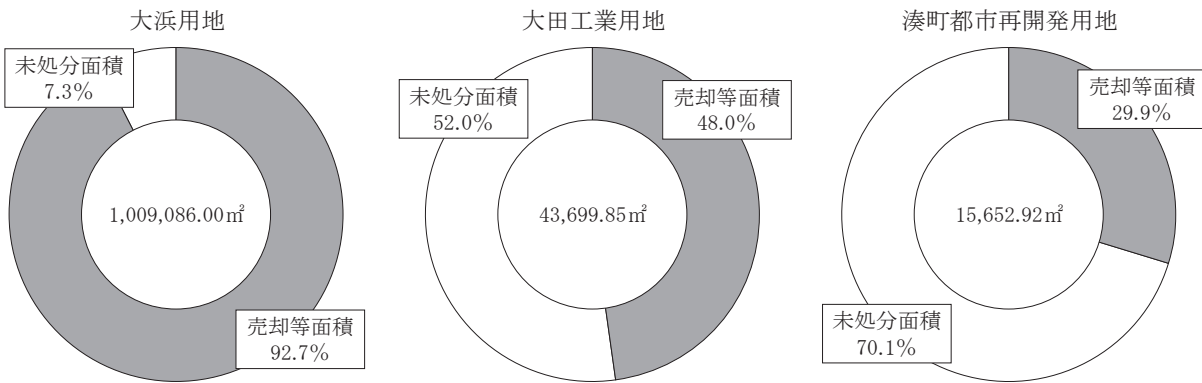
石川県知事 馳 浩

#### 1 事業の概要

港湾土地造成事業は、港湾において臨海部の土地造成を行い、港湾関連企業を誘致することにより、石川県の産業経済の発展に寄与することを目的に設置しており、現在は、保有用地の売却と貸付けを行っています。

今後とも、関係機関との連携を密にしながら、港湾関連企業用地やふ頭、道路等の公共施設用地として、引き続き売却予定資産の早期売却に努めるとともに、保有用地の民間企業等への貸付けを行い、有効活用にも努めていきます。

#### ●用地の保有状況



（単位：㎡）

用 地 名	造成面積	売却等面積	未処分面積
大 浜 用 地	1,009,086.00	934,966.40	74,119.60
大 田 工 業 用 地	43,699.85	20,996.87	22,702.98
湊 町 都 市 再 開 発 用 地	15,652.92	4,677.04	10,975.88
計	1,068,438.77	960,640.31	107,798.46

（注） 用地の保有状況は、令和7年9月30日現在のものです。

## ●過去 5 年間の収益的収支決算

(単位：百万円)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
港湾土地造成事業収益	3	3	3	3	6
港湾土地造成事業費用	3	5	8	11	17
収 支 差	0	△ 2	△ 5	△ 8	△ 11

(注) 端数処理により、合計額が一致しない場合があります。

## 2 令和 6 年度決算の要領

## (1) 業務の概要

事業収益については、対前年度比109.3パーセント増の6,489千円となりました。

一方、事業費用は、対前年度比43.6パーセント増の17,088千円となり、この結果、当年度純損失は10,599千円となりました。

## (2) 経営の状況

## ア 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和 6 年度 A	令和 5 年度 B	対 前 年 度 増 減	
			額 A－B＝C	率 C／B×100
港湾土地造成事業収益	6,489	3,100	3,389	109.3%
営 業 収 益	0	0	0	－
営 業 外 収 益	6,489	3,100	3,389	109.3%
港湾土地造成事業費用	17,088	11,901	5,187	43.6%
営 業 費 用	17,010	11,693	5,317	45.5%
営 業 外 費 用	78	208	△ 130	△ 62.5%

## イ 資本的収入及び支出

該当なし

## ウ 損益計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位：千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	0	営 業 費 用	17,010
土 地 売 却 収 益	0	一 般 管 理 費	17,010
営 業 外 収 益	6,489	営 業 外 費 用	78
受 取 利 息 及 び 配 当 金	3	支 払 利 息	0
雑 収 益	6,486	雑 支 出	78
合 計	6,489	合 計	17,088
当 期 純 利 益		△ 10,599	

## エ 貸借対照表

(令和 7 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
事 業 資 産	1,330,325	流 動 負 債	10,176
未 成 土 地	1,330,325	未 払 金	176
大 浜 用 地	1,034,151	そ の 他 流 動 負 債	10,000
大 田 工 業 用 地	137,390	負 債 合 計	10,176
湊 町 都 市 再 開 発 用 地	158,784	資 本 金	650,053

流 動 資 産	117,177	剰 余 金	787,273
現 金 ・ 預 金	117,174	資 本 剰 余 金	99,588
未 収 金	0	国 庫 補 助 金	99,588
未 収 収 益	3	利 益 剰 余 金	687,685
		利 益 積 立 金	63,209
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	624,476
		資 本 合 計	1,437,326
資 産 合 計	1,447,502	負 債 資 本 合 計	1,447,502

### 3 上半期における経営の状況

上半期は、保有用地の民間企業等への貸付けを行い、有効利用に努めました。

上半期における予算の執行状況は、次のとおりです。

#### (1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	執行率 B / A × 100
収 入	港湾土地造成事業収益	16,049	5,102	31.8%
	営 業 収 益	10,000	0	0.0%
	営 業 外 収 益	6,049	5,102	84.3%
支 出	港湾土地造成事業費用	12,556	429	3.4%
	営 業 費 用	12,546	429	3.4%
	営 業 外 費 用	10	0	0.0%

収入は、土地貸付料です。

支出は、一般管理費の委託料及び印刷製本費です。

#### (2) 資本的収入及び支出

該当なし

### 4 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

#### (1) 資 産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
事 業 資 産	1,330,325	0	0	1,330,325
未 成 土 地	1,330,325	0	0	1,330,325
流 動 資 産	117,177	1,991	7,455	111,713
計	1,447,502	1,991	7,455	1,442,038

流動資産の増減額は、預金及び未収金です。

#### (2) 負 債

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
流 動 負 債	10,176	0	10,176	0
計	10,176	0	10,176	0

流動負債の減少額は、未払金及びその他流動負債です。

うち企業債

該当なし

石川県流域下水道事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県流域下水道事

業の令和 7 年第 4 回石川県議会定例会において認定された令和 6 年度決算の要領及び令和 7 年 4 月 1 日から同年 9 月 30 日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和 7 年 12 月 22 日

石川県知事 馳 浩

## 1 事業の概要

昭和 58 年度より流域下水道事業に着手し、現在、犀川左岸流域下水道（犀川左岸処理区）及び加賀沿岸流域下水道（梯川処理区）で事業を実施しています。

このうち、梯川処理区は平成元年 4 月に、犀川左岸処理区は平成 6 年 12 月に供用開始しています。

### ●事業の概要

区 分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)
着 手 年 度	昭和 58 年度	昭和 62 年度
供 用 開 始 年 月	平成元年 4 月	平成 6 年 12 月
管 渠 延 長	34km	23km
処 理 場	翠ヶ丘浄化センター	犀川左岸浄化センター
ポ ン プ 場	6 ヶ所	－
水 処 理 方 式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚 泥 処 理 方 式	濃縮→消化→脱水→乾燥	濃縮→消化→脱水
処 理 能 力	43,000m <sup>3</sup> /日	53,300m <sup>3</sup> /日
関 係 市	小松市、能美市、白山市	金沢市、白山市、野々市市

（注）管渠延長及び処理能力は、令和 7 年 4 月 1 日現在のものです。

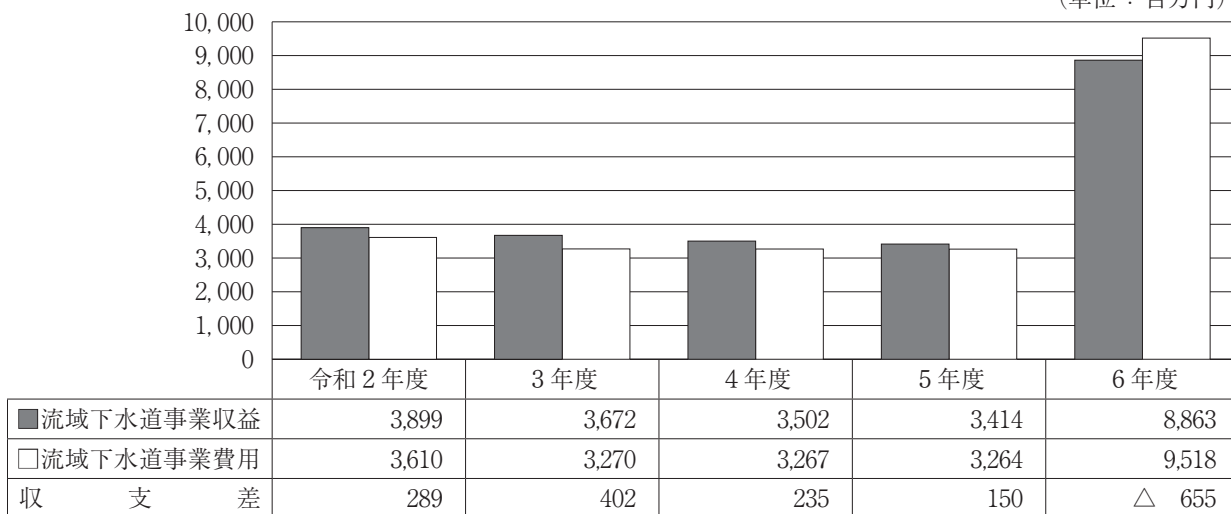
### ●年度別処理水量

（単位：m<sup>3</sup>）

区 分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)	合 計
令和 2	8,916,161	14,345,165	23,261,326
3	9,044,677	14,368,315	23,412,992
4	9,051,018	13,984,893	23,035,911
5	9,348,513	13,951,268	23,299,781
6	9,776,016	14,239,357	24,015,373

### ●過去 5 か年の収支決算

（単位：百万円）



## 2 令和 6 年度決算の要領

### (1) 業務の概要

令和 6 年度の処理水量は、対前年度比103.1パーセントの2,402万立方メートルとなりました。

事業収益は8,863,310千円、事業費用は9,517,874千円となり、この結果、当年度純損失は654,564千円となりました。

なお、令和 6 年 4 月 1 日付けで、加賀沿岸流域下水道（大聖寺川処理区）を加賀市へ移管したことに伴う損失です。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和 6 年度 A	令和 5 年度 B	対 前 年 度 増 減	
			額 A－B＝C	率 C／B×100
流域下水道事業収益	8,989,567	3,581,606	5,407,961	151.0%
営 業 収 益	1,244,277	1,696,590	△ 452,313	△ 26.7%
営 業 外 収 益	1,563,345	1,885,016	△ 321,671	△ 17.1%
特 別 利 益	6,181,945	0	6,181,945	皆増
流域下水道事業費用	9,716,784	3,417,372	6,299,412	184.3%
営 業 費 用	2,662,442	3,290,371	△ 627,929	△ 19.1%
営 業 外 費 用	199,443	127,001	72,442	57.0%
特 別 損 失	6,854,899	0	6,854,899	皆増

イ 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和 6 年度 A	令和 5 年度 B	対 前 年 度 増 減	
			額 A－B＝C	率 C／B×100
資 本 的 収 入	1,109,037	890,224	218,813	24.6%
企 業 債	239,000	181,544	57,456	31.6%
国 庫 補 助 金	657,329	553,524	103,805	18.8%
建 設 負 担 金	211,877	153,482	58,395	38.0%
他 会 計 補 助 金	831	1,674	△ 843	△ 50.4%
資 本 的 支 出	1,523,464	1,410,800	112,664	8.0%
建 設 改 良 費	1,112,164	894,650	217,514	24.3%
企 業 債 償 還 金	411,300	516,150	△ 104,850	△ 20.3%

ウ 損益計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位：千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	1,131,161	営 業 費 用	2,555,056
維 持 管 理 負 担 金	1,131,161	管渠費、ポンプ場費及び処理場費	1,072,808
営 業 外 収 益	1,550,204	総 係 費	62,402
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1	減 価 償 却 費	1,412,839
他 会 計 補 助 金	271,361	資 産 減 耗 費	7,007
長 期 前 受 金 戻 入	1,147,409	営 業 外 費 用	107,919
売 電 事 業 収 益	131,408	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	53,093
雑 収 益	25	売 電 事 業 費 用	42,168
特 別 利 益	6,181,945	雑 損 失	12,658
そ の 他 特 別 利 益	6,181,945	特 別 損 失	6,854,899
		固 定 資 産 売 却 損	6,764,549
		そ の 他 特 別 損 失	90,350

合 計	8,863,310	合 計	9,517,874
当 期 純 利 益			△ 654,564

エ 貸借対照表

（令和 7 年 3 月 31 日）

（単位：千円）

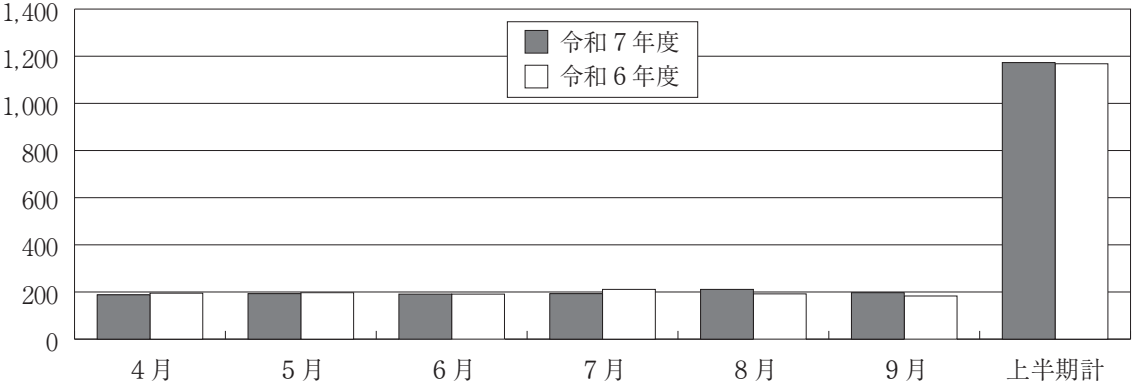
資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	33,864,173	固 定 負 債	3,994,769
有 形 固 定 資 産	33,864,173	企 業 債	3,904,913
流 域 下 水 道 事 業 設 備	33,356,392	引 当 金	89,856
建 設 仮 勘 定	507,781	流 動 負 債	1,497,524
流 動 資 産	1,618,016	企 業 債	361,410
現 金 預 金	1,244,070	未 払 金	1,114,908
未 収 金	370,245	未 払 費 用	2,474
前 払 金	3,700	引 当 金	6,307
未 収 収 益	1	そ の 他 流 動 負 債	12,425
		繰 延 収 益	23,013,288
		長 期 前 受 金	29,118,494
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 6,105,206
		負 債 合 計	28,505,581
		資 本 金	2,690,357
		剰 余 金	4,286,251
		資 本 剰 余 金	4,153,802
		国 庫 補 助 金	2,677,947
		建 設 負 担 金	1,475,855
		利 益 剰 余 金	132,449
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	132,449
		資 本 合 計	6,976,608
資 産 合 計	35,482,189	負 債 資 本 合 計	35,482,189

3 上半期における業務状況

上半期における実績処理水量は、1,173万立方メートルとなりました。

実績処理水量（上半期）

（単位：万㎡）



（単位：㎡）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期計
令和 7 年度	1,881,796	1,926,244	1,910,307	1,934,471	2,111,137	1,970,820	11,734,775

令和 6 年度	1,947,303	1,970,909	1,905,864	2,109,582	1,916,378	1,832,316	11,682,352
---------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

## 4 上半期における予算の執行状況

## (1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	執行率 B / A × 100
収 入	流域下水道事業収益	2,938,446	894,319	30.4%
	営 業 収 益	1,413,862	706,932	50.0%
	営 業 外 収 益	1,524,584	187,387	12.3%
支 出	流域下水道事業費用	2,837,907	557,797	19.7%
	営 業 費 用	2,722,644	535,193	19.7%
	営 業 外 費 用	115,263	22,604	19.6%

収入の主なものは、関係市からの維持管理負担金です。

支出の主なものは、指定管理委託料です。

## (2) 資本的収入及び支出

(単位：千円)

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	執行率 B / A × 100
収 入	資 本 的 収 入	(606,443)	(0)	(0.0%)
		1,428,000	0	0.0%
	企 業 債	(106,000)	(0)	(0.0%)
		300,000	0	0.0%
	国 庫 補 助 金	(395,781)	(0)	(0.0%)
		895,500	0	0.0%
支 出	建 設 負 担 金	(104,662)	(0)	(0.0%)
		232,250	0	0.0%
	他 会 計 補 助 金	250	0	0.0%
	資 本 的 支 出	(606,443)	(49,018)	(8.1%)
		1,797,773	220,340	12.3%
	建 設 改 良 費	(606,443)	(49,018)	(8.1%)
		1,436,363	36,949	2.6%
	企 業 債 償 還 金	361,410	183,391	50.7%

( ) は、令和 6 年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

支出の主なものは、設備の更新費及び企業債の元金償還分です。

## 5 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

## (1) 資 産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	33,864,173	77,376	0	33,941,549
流 動 資 産	1,618,016	2,369,559	3,379,609	607,966
計	35,482,189	2,446,935	3,379,609	34,549,515

固定資産の増加額は、設備の更新費に係るものです。

流動資産の増減額の主なものは、預金、未収金及び前払金です。

## (2) 負 債

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	

固 定 負 債	3,994,769	0	0	3,994,769
流 動 負 債	1,497,524	196,228	1,441,577	252,175
繰 延 収 益	23,013,288	0	0	23,013,288
計	28,505,581	196,228	1,441,577	27,260,232

流動負債の増加額の主なものは、未払金です。

流動負債の減少額の主なものは、企業債の定期償還分及び未払金です。

うち企業債

（単位：千円）

借 入 先	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
財 務 省	1,656,054	0	98,226	1,557,828
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	2,150,100	0	83,783	2,066,317
北 國 銀 行	146,369	0	1,383	144,986
は く さ ん 信 用 金 庫	313,800	0	0	313,800
計	4,266,323	0	183,392	4,082,931

減少額は、定期償還分です。

#### 石川県水道用水供給事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県水道用水供給事業の令和7年第4回石川県議会定例会において認定された令和6年度決算の要領及び令和7年4月1日から同年9月30日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和7年12月22日

石川県知事 馳 浩

#### 1 事業の概要

水道用水供給事業は、手取川ダムに一日最大440,000立方メートルの給水が可能な水源を確保するとともに、現在、一日最大244,000立方メートルを給水することができる施設を持ち、北は七尾市から南は加賀市までのうち、川北町を除く県内9市4町を対象に水道用水を供給しています。

また、県民生活の安全・安心を確保するため、送水管の2系統化事業を推進しています。

今後とも、さらなる諸経費の節減や、2系統化事業の効率的な実施など、経営の健全化に努力していきたいと考えています。

#### ●事業の概要

項 目	内 容	項 目	内 容
事 業 名	手取川広域水道建設事業	給 水 区 域 ( 9 市 4 町 )	金沢市、七尾市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、津幡町、内灘町、宝達志水町及び中能登町
水 源	手取川水系手取川ダム		
取 水 地 点	白 山 市 中 島 町 地 内		
浄 水 地 点	白 山 市 白 山 町 地 内		
給 水 開 始 年 月 日	昭和55年7月1日	事 業 年 度	昭和48年度～
給 水 能 力 ( 1 日 当 た り )	【440,000m <sup>3</sup> 】 244,000m <sup>3</sup>		

（注）【 】は、事業の最終目標計画水量です。

#### ●主な施設

施設区分	構 造 形 式 等
貯水施設	手取川ダム（ロックフィルダム）
取水施設	取水口 沈砂池 取水ポンプ850kW 4台

#### ●年度別給水量

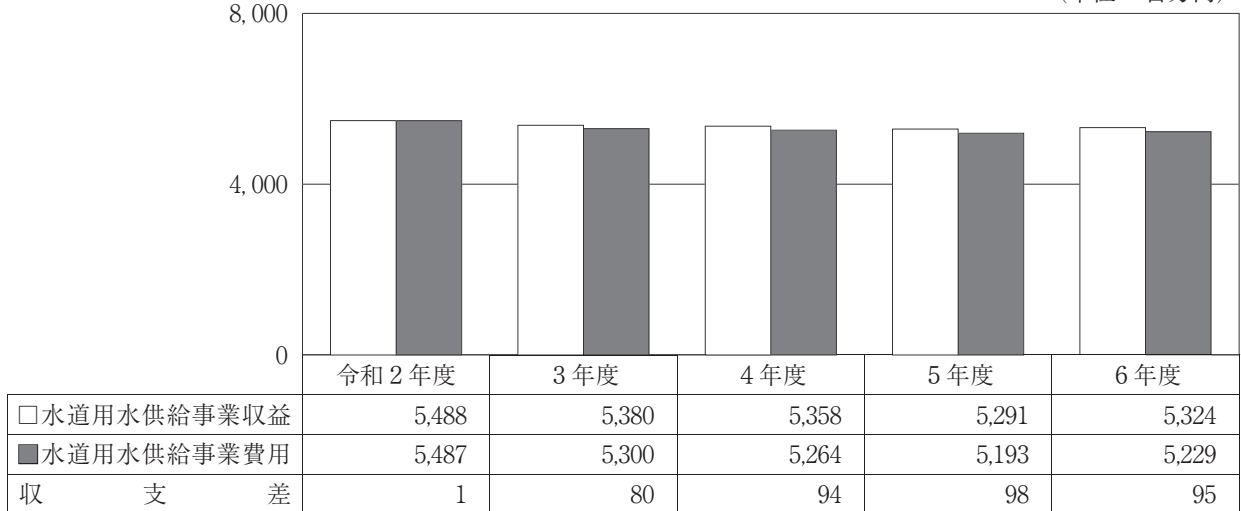
年度	給 水 量 (m <sup>3</sup> )
令和2	53,557,665
3	53,481,129

導水施設	管路延長1,081m 調圧水槽
浄水施設	着水井 薬品沈でん池 急速ろ過池 管理本館ほか
送水施設	延長232km 調整池 3 池 水管橋38橋 ポンプ場 1 ケ所

4	53,480,190
5	52,913,369
6	53,434,275

## ●過去 5 か年の収益的収支決算

（単位：百万円）



## 2 令和 6 年度決算の要領

## (1) 業務の概要

令和 6 年度の 9 市 4 町に対する給水量は、予定の 5,341 万立方メートルに対し、0.1 パーセント増の 5,343 万立方メートルとなりました。

事業収益については、対前年度比 100.6 パーセントの 5,323,833 千円となりました。

一方、事業費用は、対前年度比 100.7 パーセントの 5,229,041 千円となり、この結果、当年度純利益は 94,792 千円となりました。

## (2) 経理の状況

## ア 収益的収入及び支出

（消費税込み、単位：千円）

科 目	令和 6 年度 A	令和 5 年度 B	対 前 年 度 増 減	
			額 A - B = C	率 C / B × 100
水道用水供給事業収益	6,043,928	5,912,599	131,329	2.2%
営 業 収 益	5,820,300	5,814,640	5,660	0.1%
営 業 外 収 益	223,628	97,959	125,669	128.3%
水道用水供給事業費用	5,463,067	5,465,880	△ 2,813	△ 0.1%
営 業 費 用	5,394,499	5,422,040	△ 27,541	△ 0.5%
営 業 外 費 用	68,568	43,840	24,728	56.4%

## イ 資本的収入及び支出

（消費税込み、単位：千円）

科 目	令和 6 年度 A	令和 5 年度 B	対 前 年 度 増 減	
			額 A - B = C	率 C / B × 100
資 本 的 収 入	5,368,520	3,834,000	1,534,520	40.0%
企 業 債	5,163,000	3,834,000	1,329,000	34.7%
国 庫 補 助 金	205,520	0	205,520	—
資 本 的 支 出	7,731,946	6,456,907	1,275,039	19.7%
建 設 改 良 費	5,332,304	3,834,959	1,497,345	39.0%
企 業 債 償 還 金	2,399,642	2,615,948	△ 216,306	△ 8.3%
他会計借入金償還金	0	6,000	△ 6,000	皆減

## ウ 損益計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位：千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営 業 収 益	5,291,181	営 業 費 用	5,160,396
給 水 収 益	5,291,181	原 水 費、浄 水 費 及 び 送 水 費	4,914,839
		一 般 管 理 費	245,557
営 業 外 収 益	32,652	営 業 外 費 用	68,645
受 取 利 息 及 び 配 当 金	103	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	68,568
長 期 前 受 金 戻 入	23,577	雑 損 失	77
雑 収 益	8,972		
合 計	5,323,833	合 計	5,229,041
当 期 純 利 益			94,792

## エ 貸借対照表

(令和 7 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

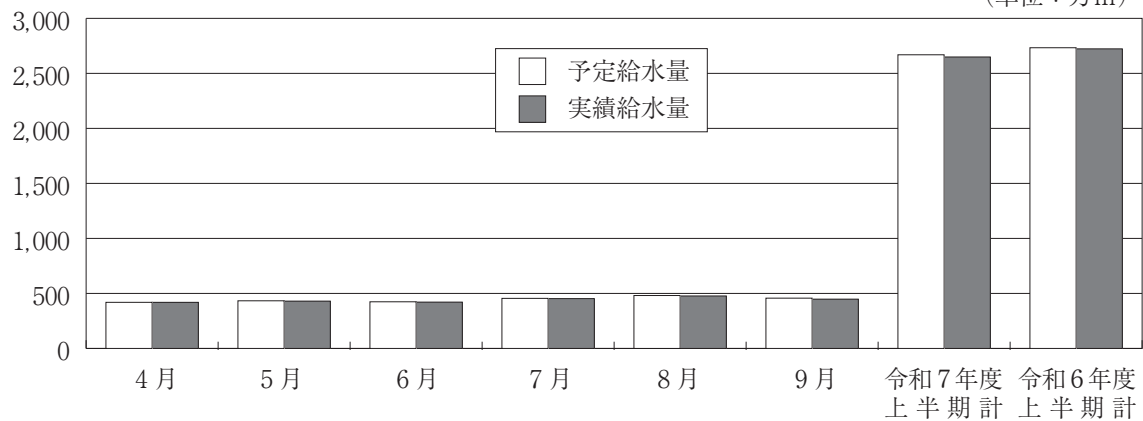
資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固 定 資 産	49,335,514	固 定 負 債	31,781,338
有 形 固 定 資 産	47,700,818	企 業 債	26,706,058
手取川水道用水供給事業設備	47,700,818	他 会 計 借 入 金	3,000,000
無 形 固 定 資 産	48,602	引 当 金	2,075,280
手取川水道用水供給事業設備	48,602	流 動 負 債	8,049,747
固 定 資 産 仮 勘 定	1,586,094	企 業 債	2,403,746
建 設 仮 勘 定	1,586,094	未 払 金	5,597,191
流 動 資 産	9,030,468	未 払 費 用	4,528
現 金 預 金	8,339,655	引 当 金	32,731
未 収 金	680,559	そ の 他 流 動 負 債	11,551
貯 蔵 品	10,254	繰 延 収 益	904,883
		長 期 前 受 金	17,241,298
		長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額	△ 16,336,415
		負 債 合 計	40,735,968
		資 本 金	16,803,361
		剰 余 金	826,653
		資 本 剰 余 金	633,527
		受 贈 財 産 評 価 額	6,475
		補 助 金	627,052
		利 益 剰 余 金	193,126
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	193,126
		資 本 合 計	17,630,014
資 産 合 計	58,365,982	負 債 資 本 合 計	58,365,982

## 3 上半期における業務状況

上半期における給水状況は、予定給水量2,669万立方メートルに対し、実績給水量は、2,649万立方メートルと99.2パーセントの達成率となりました。

今後とも、受水市町の協力を得て安定した給水を行いたいと考えています。

給水量の状況（上半期）

（単位：万 m<sup>3</sup>）（単位：m<sup>3</sup>）

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	上半期計
□ 予 定 給 水 量	4,194,300	4,326,460	4,241,500	4,548,170	4,806,870	4,573,244	26,690,544
■ 実 績 給 水 量	4,191,213	4,298,866	4,211,846	4,534,536	4,766,301	4,484,973	26,487,735
達 成 率	99.9%	99.4%	99.3%	99.7%	99.2%	98.1%	99.2%

## 4 上半期における予算の執行状況

## (1) 収益的収入及び支出

（単位：千円）

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	執行率 B / A × 100
収 入	水道用水供給事業収益	6,407,904	2,921,104	45.6%
	営 業 収 益	5,815,841	2,920,378	50.2%
	営 業 外 収 益	592,063	726	0.1%
支 出	水道用水供給事業費用	(11,588)	(11,588)	(100.0%)
		5,560,979	635,304	11.4%
	営 業 費 用	(11,588)	(11,588)	(100.0%)
		5,449,916	562,000	10.3%
	営 業 外 費 用	111,063	73,304	66.0%

（ ）は、令和6年度からの繰越予算（修繕費）に係るもので、外数です。

収入の主なものは、給水料金です。

支出の主なものは、人件費、動力費、委託料、修繕費及び企業債支払利息です。

## (2) 資本的収入及び支出

（単位：千円）

区 分	科 目	予 算 額 A	上半期執行額 B	執行率 B / A × 100
収 入	資 本 的 収 入	(3,918,000)	(0)	(0.0%)
		6,772,000	0	0.0%
	企 業 債	(3,918,000)	(0)	(0.0%)
		6,672,000	0	0.0%
	国 庫 補 助 金	100,000	0	0.0%
支 出	資 本 的 支 出	(3,918,000)	(0)	(0.0%)
		9,158,494	1,232,625	13.5%
	建 設 改 良 費	(3,918,000)	(0)	(0.0%)
		6,773,000	732	0.0%
	企 業 債 償 還 金	2,385,494	1,231,893	51.6%

（ ）は、令和6年度からの繰越予算（送水施設建設改良事業費）に係るもので、外数です。

支出の主なものは、企業債に係る9月定期償還分です。

## 5 上半期における資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

## (1) 資 産

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	49,335,514	1,950	0	49,337,464
水道用水供給事業固定資産	47,749,420	1,950	0	47,751,370
固 定 資 産 仮 勘 定	1,586,094	0	0	1,586,094
流 動 資 産	9,030,468	6,534,376	11,093,752	4,471,092
計	58,365,982	6,536,326	11,093,752	53,808,556

流動資産の増減額の主なものは、預金及び未収金です。

## (2) 負 債

(単位：千円)

区 分	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 負 債	31,781,338	0	0	31,781,338
流 動 負 債	8,049,747	2,728,956	9,244,198	1,534,505
繰 延 収 益	904,883	0	0	904,883
計	40,735,968	2,728,956	9,244,198	34,220,726

流動負債の増加額の主なものは、未払金及び預り金です。

流動負債の減少額の主なものは、未払金、企業債の 9 月定期償還分及び預り金です。

## うち企業債

(単位：千円)

借 入 先	年度当初現在高	上 半 期		9 月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
財 務 省	26,071,169	0	1,160,302	24,910,867
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	561,635	0	71,591	490,044
は く さ ん 信 用 金 庫	2,477,000	0	0	2,477,000
計	29,109,804	0	1,231,893	27,877,911

減少額は、9 月定期償還分です。